

◇ 行事報告 ◇

8月18日（水）摩利支天月例祭

今回も新型コロナウイルス感染拡大防止対策をとりながら、本堂で式典を執行させて頂きました。

さて、来月は秋季彼岸の月です。当山では、施餓鬼会を執行し、各家のご先祖様や回忌供養の霊位に対し、塔婆



を建てて水向け回向し、菩提を弔います。私たちが唱えております法華経は、大乘仏教の最終の教えであり、全ての衆生・生類の成仏を示されたお釈迦様の最後の教えでもあります。私たちは生きています中で、様々な人に出会います。仲のいい人も会いた



くない人もいます。そういった方々のご縁があって生きています。臨終を迎え、法華経にご縁の有った方々は霊山浄土に旅立ち、成仏の道を歩まれます。しかしながらご縁のあった方々が皆成仏されるとは限りません。そこで成仏の道を歩む為の一つの手助けになるものとして、ご先祖様方の霊位と共にその有縁無縁の霊位に対しても供養をしていく事が大切であると説かれています。此の霊位を色々なものを欲しがる餓鬼仏に例え、お経や供物を施す法要が施餓鬼法要なのです。施餓鬼会は、多くの僧侶と共に読経、供物を供え一切の衆生の成仏を願う法要です。是非塔婆を建てて供養して下さい。



なお、当山では、お地藏様、地神・水神様と一緒に山門付近に三宝を置いて無縁様（餓鬼仏）をお祀りしています。ご参拝の時には、併せて合掌ください。

◇ 行事案内 ◇

摩利支天月例祭

10月18日(月)・11月18日(木) 午前10時より執行いたします。
只今当山では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、本堂入り口にアルコール液を用意し、広い間隔での着座をお願いしています。

お会式法要

11月20日(土) お逮夜・翌21日(日)に執行いたします。

20日は午後6時より、21日は、午前10時より一座目、午後2時30分より最終座を始めさせていただきます。(21日の一座目と最終座の間は随時)是非ご参拝下さい。

功徳主	日蓮大聖人 報恩御会式 御寶前	来る十一月二十日午後六時・翌日午前十時と 午後二時三十分には本堂に於て 報恩御会式を執行しますので ご参詣ください
	金	円
覚王山本願寺 妙法華寺		

担当世話人のおられる檀家の方は、10月にお渡しする左の写真の封筒を以て御浄財をお願いいたします。また、遠方の方は、10月のお便りに同封する振込用紙にて御浄財をお願いいたします。

なお、御浄財を頂いた方には、右の写真にあります御札をお渡しします。この御札は御仏壇に安置して頂くものです。御札の一番上にあります曼荼羅は災厄から護って下さるものです。その下に日蓮聖人の尊名と聖語をしるしてあります。

一年を通じて日蓮聖人の威徳をご先祖様にお唱えし、功德をお積み下さい。

合掌

